

ボード会  
石膏業  
石膏工

啓発活動など積極的に  
リサイクル率向上を

（一社）石膏ボード工業会（東京・港、須藤永作会長）は、2月13日、都内で記者会を開催



須藤永作会長

し、環境対応について、今後講演会の開催やセミナーなどへの参加を通じて、石膏ボードの再資源化の技術開発の推進や、啓発活動に積極的に取り組んでいくとした。

同工業会は昨年、各地区で講演会やセミナーでの啓発活動また日本建築学会の建築資材の資源循環研究小委員会や**全国石膏ボードリ**



記者会のようす

**サイクル協議会の会合**に参加している。須藤会長はこういった活動なども含め「リサイクル率の向上に努めた」と述べた。  
新設住宅着工戸数

は、相続税の節税対策としての賃貸住宅の増加などにより通年で前年より増加したものの、技能工の不足による住宅着工の遅れや床面積が戸建住宅等に比べ、狭い賃貸住宅が増加したことなどで、前年並みの約5億平方メートルにとどまった。今年の石膏ボードの出荷量についても、ほぼ前年並みの5億平方メートルを見込んでいるという。